



# 感想文紹介

今回のホームステイプログラム参加者のみなさんには課題として、  
下記の３項目について感想文を書いていただきました。

①今回の研修会のホームステイ先の所で感じた文化的な違いは

②今回のカヌー(又はシュノーケリング)体験をして、沖縄の環境について考えたことは

※この感想文は学生の文章をそのまま掲載しています。

モウ ケイセイ  
毛 恵星(中国)福山国際外語学院



①三食大切にしていることです。肉もあるし、野菜もたっぷり、果物までも入っているのは感動しました。もし、このように生活したら、ぜったい長生きできると思います。もう一つのことはホームステイ先の家族は親切にしてくれて、大変お世話になりました。ありがとうございます。最後、沖縄の果物は本当においしかったです。まだ帰っていないけど、もう食べたくなりました。

②今まで見た海の中、沖縄ほどきれいなところはないと思います。みんなといっしょに海の底を見るのはとても楽しかったです。およいでいるかわいい魚を見て、自分も魚をなりたくなりました。チャンスがあれば、もう一度やりたいです。こんなすてきなところで生活できれば、いいと思っています。ちょっとあつかったけど、いい思い出になりました。

テン ライ  
展 蕾(中国)国土舘大学

①宮城さんへ 二泊三日で本当にお世話になりました。まず、食事から話したいです。亜熱帯気候の沖縄で珍しい食べ物が食べられる、冬瓜、赤うりの水々しい味が味わえる。一番びっくりしたのは海ぶうどでした。つぶつぶしている口感が今まで最高な感じでした。果物の中でパインは日本一のパイン村で栽培したから、旨味がすぐに感じた。ドラゴンフルーツの美しさもすぐ味わえた。一番印象に残った楽器は三味弦でした。12種類の引き方で安里屋ユンタや島人ぬ宝という沖縄民俗歌が心を癒せられた。おばあさんに心からありがとうございます。

②今日はシュノーケリングに行く際、ダイビングしてからサンゴや魚はいきいきしている、大自然の風景を楽しみながら、環境を守る日本人のいい習慣も深く感じられてきた。三角形のコンクリートで作ったものは何ですかと思っているとき、当地の村民は教えた、テトラポッドだよ。テトラポッドのおかげで、汚れた水がきれいになられる。魚にも生きられる。ホームステイの間に海水揚水発電所に見学した 資源は有効利用できて本当に節約した・一方で、環境によくないと思ったけど、発電所の管理人から学んだ知識を身につけた。小動物の工事区域への侵入防止柵やヤシ殻マット等の表さ被覆と周辺植生と消波ブロックなどの設施で環境保全することができた。





黄 睿(中国)東京学芸大学大学院

①お父さんが言ったとおりに、「沖縄の人が口が利かないけど、心が優しい」ことです。お父さんとお母さんに大変お世話になりました、いろいろなことが心を配っていただきました。たとえば、食事を用意する時、お皿がきれいに並べられるため、農業の仕事をする時、私たちにあまり疲れさせたくないためなど、たくさんのことを気を遣ってくださいました。本当に、ありがとうございました。お父さん、お母さんとリリちゃんがずっと元気になるように祈ります。



②海にも、空にも、雲にもすごく近いところだと思います。顔が上がると、青空がすぐ目の前にあるように気がして、雲も手が届けるところにあると思いました。カヌー体験をする時、ボードに乗って、しばらく青空をじっくり見ると、まわりも静かになったと気がしました。青空が私の伴になって、鳥の声や、水波の音や、耳に入っていながら、ボートで空へ飛んでいくような感じでした。

張 子琪(中国)東京学芸大学大学院

①まず、この場を借りて、久高お兄さんとお母さんにお礼申し上げます。この二日間お世話になって、いろいろなことを体験させてもらって、一生の思い出になると思います。1. まず、方言の違いだと思います。お兄さんとお母さんから日常会話を勉強しました。沖縄方言って本当に不思議だなと感じます。標準語とまったく違って、仮名でもととの日本の言葉で、もっと勉強しようと思っています。2. 食文化の違い。東村は海や山に恵まれた地域で、毎日の食卓に豊富な海からのものが食べられています。また、食べ物だけでなく、器もきれいです。それは人々の心を喜ばせます。3. 教育の力入れ。東村に2000人ぐらい住んでいるなど小中学校は3校があるとは驚きました。最後で、東村のパイナップルとマンゴは今まで食べたの中最もおいしいパイナップルとマンゴです。お兄さん、お母さんありがとうございました。

②今回は、沖縄ならではのマングローブ林でのカヌーコースを体験して、非常に楽しかったです。澄んだ海、豊かな常緑の森、まるで絵の中で生活してみたいです。行き道と帰り道で、景色が全然違ってきます。一つ不思議だと思うのは、塩水に浸かったのに全然枯れないことです。根は水の中伸びているわけではなく、大気



中に出して呼吸をするそうです。その日に、川の水が茶色に濁っていましたが、前日の降水のため、また、中の微生物がいるため、その風に見えるわけだそうです。沖縄の海や町にあまりごみが見えなかったです。良く保護されていると言えます。だが、品種がなくなる魚や生き物がどんどん増えてきて、この問題をもっと注意しなければならないと思います。また、釣りなどによるごみの発生などにも問題になりやすいです。







### 唐 瑾(中国)国土館大学

①なんか本当に東京と違う。末吉さんの木作り部屋は立派で、そして自分で作った。また、90歳のおじいちゃんと87歳のおばあちゃんも元気だ。おばあちゃんは美味しい手料理をいっぱい作っていただいた。彩和ちゃんも本当に明るく、可愛い。皆は自然に囲まれて、のんびりな生活をしている気がする。食習慣と生活習慣は確かに東京と違う。音楽もクラシック風だと思う。山と海の幸いっぱい見た。すいぶん異なる文化を感じて、よかったと思う。いろいろお世話になって、本当にありがとうございます。

②沖縄というところは本当に素晴らしいと思う。特に海が絵のようなきれいな色をしている。私は泳げないけど、シュノーケリングも楽しんだ。海藻も魚もきれい。天気は面白い、いきなり大雨が降り、すぐ晴れた。沖縄は海と山に恵まれたところと思う。見たことがない景色、体験したことがないことを体験して、これより素晴らしいことはないだと思う。シュノーケリングは楽しかった。とてもいいところに来てよかった。沖縄最高だ！



### 劉 昱(中国)国土館大学

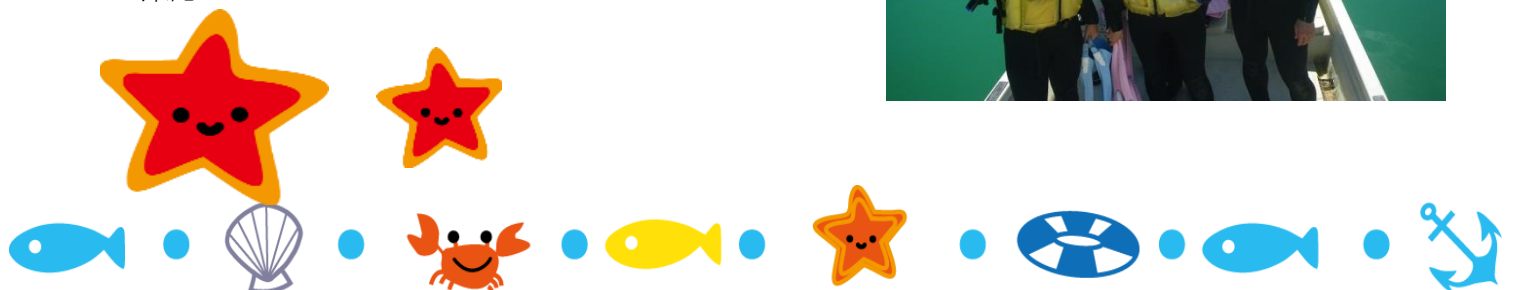
①この三日間、お世話になりまして、本当にありがとうございます。末吉さんの屋で、いろんな手作りのものがある、大好きです。おばあさんの手作り料理もおいしかったです。旅行から政治まで、いろんな話題を話して、末吉さんとの関係が深くなりました。そして、たくさんところ行って、沖縄人の生活をよく体験した。すごく楽しかった。(帰りたくないー)おじおば健康に気をつけるね^v^

②初めてシュノーケリングをした。とてもいい思い出ができた。沖縄の自然風景がとてもすばらしいです。特に海がきれいです。沖縄の文化と中国の文化が似ているところが多いです。自然の美さに感動されたが自然を守ることはもっと大事なことです。

### ザリフ キズ ジャナット ZARIF KYZY ZHANAT(キルギス)国土館大学

①沖縄語、食べ物、沖縄人、沖縄人の行動、沖縄の天然です。沖縄語は日本語よりもっと難しいとか珍しいと思います。食べ物は自然のですからとても美味しかったです。沖縄人は優しく、親切です。沖縄人の行動は日本人とにっていないです。沖縄人は外国人とすぐ仲良しになります。沖縄の天然は珍しいです。沖縄はまれな植物とか、動物があるし、美しい海があります。留学生は沖縄に来て、いい経験を持って帰ると思います。

②前に行った所の中で一番美しい場所と思います。シュノーケリングは私にいい体験です。なぜならシュノーケリングの体験をはじめてやって見ました。シュノーケリングの服はちょっときついけど、我慢して、東村の美しい海に入って良かった。海に入ったとき、すごくきれいな風景を見ました。沖縄に来て、そのような体験があったことがうれしいです。共立国際交流奨学財団のおかげで今年の夏休みはすばらしいでした。財団とホストファミリーに誠にありがとうございました。ニフェーテービル沖縄！





朴 祉映(韓国)国土館大学



①韓国(プサン)と東京に比べて、すごく自然的な食事を取っている事でした。自分で果物や野菜を育てて、本当に体にいい物だけを食べられるのが一番羨ましくて、いいな一と思いました。沖縄の人々は皆やさしくてすごく情が多い人々でした。それで、また私がいつか沖縄に来たら、絶対将明さんのお宅に行きたいです。2泊3日の間すごく楽しくて、将明さんたちの「おもてなし」に感謝を感じました。「ありがとうございました！本当にお世話になりました！」

②沖縄は想像以上キレイで、海の中は私が思ったよりすごく美しいでした。しかし、私は初めての海で泳いだ事なので、すこし緊張しちゃって最初から海の水をたくさん飲んでしまいました。それで、シュノーケリングの間、ずっと出たかったんですが、海の中を見たらその景色がすごくキレイで水泳はおろかずっと海の中を見ているだけでした。沖縄に来てこんな貴重な経験ができたので本当にやりがいがありました。楽しかったです。

CHUTIMA CHAICHAMNAN(タイ)国土館大学



①食事の文化です。味や食事の方などタイとくらべて味がうすかったんですが、とてもおいしくていままでも味がまだ残っています。そしてお父さんとお母さんがいろいろ話してくれて本当にありがとうございました。さらにはじめて会った私たちのためにやさしい雰囲気をしてくれて感謝の感じました。もしチャンがあったらまた会いましょう。いつもありがとうございました。大好きです。

②海もきれいだし、空気もきれいだし、心地がいい所だと思いました。私はシュノーケリングをするのがはじめてなんですが、すごくいい思い出になりました。先生たちもやさしくて、シュノー

ケリングの仕方もかんたんなのでもしチャンがあったらまた来たいと思います。さらに、沖縄の空気と海はタイと近いのでタイのことを思い出して、すぐなれました。

賴 俊壽(台湾)JET 日本語学校

①やはり東京と比べて家の広さがいいです、そして東村の環境と台湾のいなかを比べて、ちょっと似ています。でも台湾よりもっときれいです。そして広いです。食食物はいつも量が多くて、本当においしかったです。味は私は今東京に住んでいる時食べたの沖縄料理の味はだいたい同じです。私が大好きな味です。おかあさん本当にありがとうございました。そしておとうさんは私達に連れて行って、いろいろな東村の景色を見ること、本当にありがとうございました。

②マングローブが多いです。実は、台湾の淡水もたくさんマングローブがあります。見た時、馴染のかんじがあります。でもその日、太陽の光が強すぎて、私の足が大変な日焼けしました。今もちょっと痛いですが、でも、マングローブの景色がきれいです。カヌーをした時一つカニを見ました。本当に楽しかったです。







### 姜 惠恩(韓国)国士舘大学

①文化的な違いはあまり感じられなかったです。たぶん末吉さんがたくさんの配慮をしてくださったおかげだと思います。2泊3日の短い時間でしただけ本当の娘みたいにしてくれて本当に嬉しかったです。また、東村はパイナップルで有名でいつも本当に甘くて美味しいパイナップルを食べられるので羨ましいと思いました。蚊とか、虫さえなければ、ここで住みたいです！いつもゆったりとする生活が本当によかったです！ぜひまた行きたいです。

②最初のバスの中で見た海が本当にきれいだったので、早く入りたかったです。やっとシュノーケリングの服を着替えて、海の真ん中まで船で行きましたが、その船の中でも海の奥まで見えるくらいのきれいな海でした。海の中から見た沖縄は余裕があって沖縄私たち以外にはだれもいないように感じました。シュノーケリングの服がきつかったのも、ちょっと不便だったけど、面白い経験でした！



### 亢 健(中国)東京大学大学院

①この二泊三日の体験で、與古田さん(おとうさん)ちでいろいろお世話になって、一番感じたところはやはり生活上の文化的な違いでした。もちろん自分は都市生まれと育ちが原因もあり、農家での生活はいろんな意味で新鮮な感じが強かったです。たとえば、沖縄の過酷な自然環境で農業をいとなむために、朝と夕方の一中日が昇り且つ一番涼しいときに働くことが多いです。その代わり、日中、昼の暑いごろは休み時間となっています。一方、自分が慣れてきた生活にはこういった生活リズムとは無縁でした。こういう文化的な違いに面白みを感じています。

②私は今回のシュノーケリング体験以前、海にもぐった経験がないため、最初は本当すごくおどろいてました。沖縄の海はとても美しいと思っています。ただ水がキレイだけではなく、水の中多種多様の生き物がいて、それらを一気に目のあたりすると、本当いっしょん言葉では表現し切れないような感動を覚えていました。まさしく、“ちゅらうみ”の一言でした。この美しく豊かな自然を育んだ沖縄住民たち、本当に心から自然を愛しているなーと嘆息を禁じえなかった。やはり美しい自然はそこに住む人たちの手によって守られ、伝わっていくと深く思います。

### 魯 秀 秀(中国)国士舘大学



①・ご飯を食べる前に、家族のみなさんは必ず幹杯します。朝ご飯で、“今日一日、頑張りましょう！”という言葉を書いて、昼御飯と夜御飯のときは“お疲れ様でした！”を言います。このような簡単な言葉で、家族のみんなの絆を感じました。・沖縄の食文化と中国のは違います。沖縄の方がおかずの種類が3種類ぐらいで、自分が自分のお皿で食べます。中国の方がみんな同じ皿の物を食べます。

②沖縄の海の美しさに感動しました！そのような綺麗な青い海を見たことがないです。このような綺麗な海を守ることは私たちの責任だと思います。シュノーケリングの先生たちは取れた伊勢えびなどを見せてくれました。私は初めていろいろな伊勢海老を触りました。本当に良かったです。私たちの努力を通じて、海を守って、いろいろな生き物を取れるようにしたいです。





### 朱 林彬(中国)東京大学大学院

①日本人の親切と楽観的な考え方である。宮城家で過ごしたこの二日は本当に意義あると思う。最初洋子さんと会った時点から宮城家の親切を感じてきた。東村の誇りであるパーインを直接に植えてみることはとても宝貴な体験とおもって農作の厳しいさも感じた。しかし、この厳しい条件に宮城夫婦は楽天的な精神を示した。短かいホームステイの間に日本の普通の家族と一緒に住むことは大変勉強になった。こんな精神世界を持っている人たちに本物の幸せもくるかもしれないと考える。

②まずは沖縄のマングローブはかなり新奇な生態システムと思う。広くない面積で海と川の間に重要な役立を果たしながら、生物界の平衡を維持していた。それからでてきた発想はこの大切なマングローブシステムを見守ることである。東村より適度の観光事業を開発してマングローブに無害の限りに経済活動をする方法はよいと考えている。

### NGUYEN THI KIM TUYEN(ベトナム)共立財団日本語学院



①飲食文化です。東京で食べたことがないものを招待されて、本当に美味しかったです。味はちょっと薄いですが、材料が富み、沖縄にしかない野菜と果物、作り方と一緒に合わせて、沖縄にしかない味を作りました。健康にもいいです。ぜひ友達に紹介します。

②素晴らしい所です。きれいな海にもぐって、珊瑚と海の生き物が見えました。海の中から青空を眺めて、風の涼しさを感じて、全然リラックスできました。そのきれいな景色、その感じは、忘れません。機会があれば、またいきます。さすが「沖縄天国」です。また機会があれば、カヌーも体験したいです。

### NGUYEN THI DIEU MY(ベトナム)共立財団日本語学院

①忙しい東京より人々がゆったりと落ち着くと感じました。ホストファミリー皆は本当にやさしくて親切にしてくれました。おばあさんがたくさんおいしい料理を作ってくれていつも穏やかな笑みで話をしてくれました。私たちに沖縄の歴史について教えてくれておじいさん。東村に今まで見えなかった青空や青海が見えるのはびっくりしました。今後、東京に戻ったら、東村の人たちそして東村の景色が忘れられません。貴重な時間を与えてくれてありがとうございます。

②素晴らしいです。初めてのカヌーを乗るので少しきんちょうしましたが、熱心なカイドさんのおかげで私はよくできました。思ったよりカヌーを乗ることは面白くて簡単です。そして、カイドさんから色々なマングローブとそこに住んでいる生き物などの知識を知られています。短い間でしたが、素晴らしい体験ができました。このような時間はいい思い出になりました。







ハンス エコ ウェナナルディ  
**HANS EKO WINARDI(インドネシア)共立財団日本語学院**



①実は始めて来た時、日本の伝統的気持ちが感じれました。家の中に木をたくさん使いました。壁にも使うし、床にも使うし、よく暖かい気持ちになりました。ですけど、寝室と居間の床は畳を使いましたから、二度経験して、安楽だと思いました。お風呂の順番も違いました。たぶん私達はお客さんですから、一番目お風呂に入れて。お客さんに尊敬してくれました。そう言うことは私達の気持ちが有り難い気持ちになりました。食事の時もそのことがありました。「どうぞ、ゆっくり食べて、始めってください」宮城さんと言いました。沖縄の方言も少し勉強していました。たと

えば、おいしいと言う時、でじまあさんと言いましたよ。

②沖縄のとインドネシアのは大体同じぐらいですけど、沖縄がもっと北ですから、空と空気について沖縄のほうがきれいです。長い時間があれば、きっといろいろな体験が感じて、違うこともあります。特別にシュノーケリングをもう選びましたから、3 時間だけ足りませんでした。でも、シュノーケリングの時、天気が暑かったけど。先ごろ雨が降っていて、涼しいのに、旅行することがちょっと難しくなります。その場合は、友達と賑やかになって、楽しめます。

モハammad リシヤド ライス  
**MOCHAMAD RISYAD RAIS(インドネシア)共立財団日本語学院**

①ホームステイの家の来た時、わたしは東京の家族とだいたい同なじと思います。でも来た時それは全然ちがえます。ホストファミリーの家はたくさん木が使います。そして色々な家具も木を使います。ホストファミリーのルールは少ないだからかんたん覚えめました。與古田さんの仕事は大変ですけど毎日働きます、それはすごいと思います。だから、手伝うの時、天気はよかったでもすごく暑いです。色々な沖縄の食事を作ります、それはおいしかったです。ほんとに楽しみです。



②沖縄のかんきょうはきれいです。インドネシアのバリーより沖縄のほうがきれいです。シュノーケリングの時、天気はよかったです。なみもすこしあります。海のはいる前にわたしたちは浜で練習します。浜も色々な魚たくさんあります。自分からたくさん魚がはっきりと見えました。シュノーケリングの時間は2時から5時までです。その3時間にすごく楽しみです。

ジョ ケイナ  
**徐 慧娜(中国)国土館大学**

①日本についての新しい課題でした。ご飯を食べながら、話もできて、大変な勉強になりました。私は福建省出身なので、沖縄に来て、すぐ“ああ、実家と似ているような感じ！”とさげびました。建物のふんいきや風格とかも中国の南の方と似ています。おばあちゃんが作った料理がおいしくて、たくさん食べて、ふとったのではないかなあと。

②日本に対する新しい勉強でした。海がきれいで、空が青いです。空気も東京のようにないし、海のおいが沖縄の感じだと思います。シュノーケリングは初体験で、楽しかったです。先生が大きく、ゆっくりのがコツだと教えてくださいました。いい思い出です。さようなら。要





するに沖縄の環境は期待に値するところだと思う。

梁 焯深(香港)JET 日本語学校

①食物の種類はおおいです。朝ご飯、昼ご飯、晩ご飯の食物も違います。いっぱい沖縄料理を食べました。とてもおいしかったです。與古田さんから少し教えてもらった。食事前に「くわっちーさびら」といたから、食事します。食事を終わったとき「くわっちーさびたん」といいます。この2泊3日のホームステイは本当に楽しかった。

②沖縄と香港は全然違います。香港の海は濁っている。それに対し沖縄の海は綺麗で、シュノーケリングをしているとき、海底まで見えました。たくさん魚、珊瑚を見えました。天気はよかったけど、暑かった。シュノーケリングは初めてで、フィンとシュノーケルをつかって海で動のは難しいです。3時間は本当に短かった。もとやりたいです。沖縄でシュノーケリングをするのは本当に楽しかった。

尹 璐(中国)国際福祉医療大学

①日本の食材の歴史は、野原での狩猟や海辺での貝の採取を経て、弥生時代の稲生によるお米から始まり、その後いろいろな雑穀の栽培が長く続いていて、副食は、野菜や山菜、魚介類が中心となっていました。肉類は主に野鳥やいのしし、しかなどでしたが、明治時代になってから、本格的牛肉などの料理がまったのです。もう一つの柱として食事作法と食を中心とするもてなし方があります。作法には箸の使い方や食べる順序、器の使い方など古来伝えられてきた美しいふるまい方があり、お客様を迎える部屋や食卓のコーディネートなどのしつらいがもてなしの大切なポイントとなっているのである。

②友達たちの間でよく話題になるのが、沖縄の空と中国の完全違います。このごろ、天気が異常を感じます。中は30年近く改革、開放政策を推進した結果、驚異的な高度成長を遂げています。しかし、それに伴う環境劣化も深刻になり、世界から注目されています。しかし、それと同時に、このような高度成長は環境破壊の高い代価を払っています。言い換えれば、中国の環境劣化の程度は経済の高度成長と同じように、国際社会を驚かしています。



徐 慧珍(韓国)国土館大学

①家の中に仏壇をおっているところが気になった、韓国では家の中に亡くなった人の写真とか遺品をかたみとしておいて、位牌は葬式とか祭日しか見えない。現代になって韓国の文化が変わったこともあるけど、考えてみると亡くなった人をずっと思っていることには違いがなかった。むしろ似ているところが多くてびっくりした。亡くなった家族が夢に現れて手伝ってくれたみたいな話がよくあるのもその一環だろう。

②特有の自然を持っていてそれを保存しようと人々が努力していると思った。水深が浅いところはきれいなエメラルドグリーンだったし、東村は下水施設がないと聞いたのに海の中が外で見えるくらいだった。でも期待したより大きい魚がなかったし、色鮮やかな珊瑚が見えなくて残念だった。サキシマスオウノキとか東村立山と水の生活博物館とか保存するための努力は環境の破壊が起きたからかも知れない。せつかくきれいな環境なのにもったいないことだ。旅行している私も気をつけようと思った。

